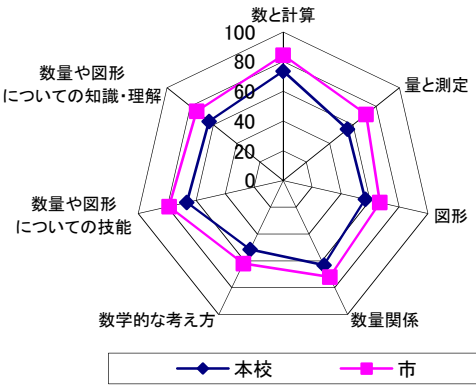


宇都宮市立新田小学校 第6学年【算数】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	数と計算	73.6	84.3
	量と測定	55.3	71.3
	図形	56.7	66.7
	数量関係	63.3	72.1
観点別	数学的な考え方	51.5	62.0
	数量や図形についての技能	66.5	78.8
	数量や図形についての知識・理解	63.8	74.6



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と計算	・宇都宮市の平均正答率と比べ、10.7%下回っていた。 ・分数の乗法と除法の計算問題は、いずれも正答率が85%以上で高い。 ・分数と小数の乗法、除法が混じった計算の正答率は62%、分数の除法の文章題の正答率は25%で低い。	・分数の乗法と除法の計算問題だけでなく、分数と小数の乗法、除法が混じった計算問題もドリル的な学習に多く取り入れ、基礎的基本的な技能の定着を図る。
量と測定	・宇都宮市の平均正答率と比べ、16%下回っていた。 ・三角形の面積、円の面積を求める問題はいずれも正答率が80%位で比較的高い。 ・速さ、時間、道のりに関する問題は正答率が35%で低い。	・速さ、時間、道のりの関係を数直線や図、式で表すとともに、実際の場面と結び付けて考えることができるように指導していく。
図形	・宇都宮市の平均正答率と比べ、10%下回っていた。 ・点対称な図形に関する問題は正答率が85%で高い。 ・線対称な図形の軸に関する問題の正答率は45.7%、半径から円周を求める問題の正答率は26.1%で低い。	・線対称や円の図形の性質の理解を図り、作図する学習を多く取り入れて確実な定着を図る。
数量関係	・宇都宮市の平均正答率と比べ、8.8%下回っていた。 ・比の値に関する問題、xとyの関係を式に表す問題は、いずれも正答率が85%以上で高い。 ・割合や百分率を求める問題は正答率が35%で低い。	・割合、百分率、比較量や基準量を求める計算など、それぞれの段階で言葉、数式、図、数直線を用いて意味を考え、理解を深め、具体的に説明できるように指導していく。